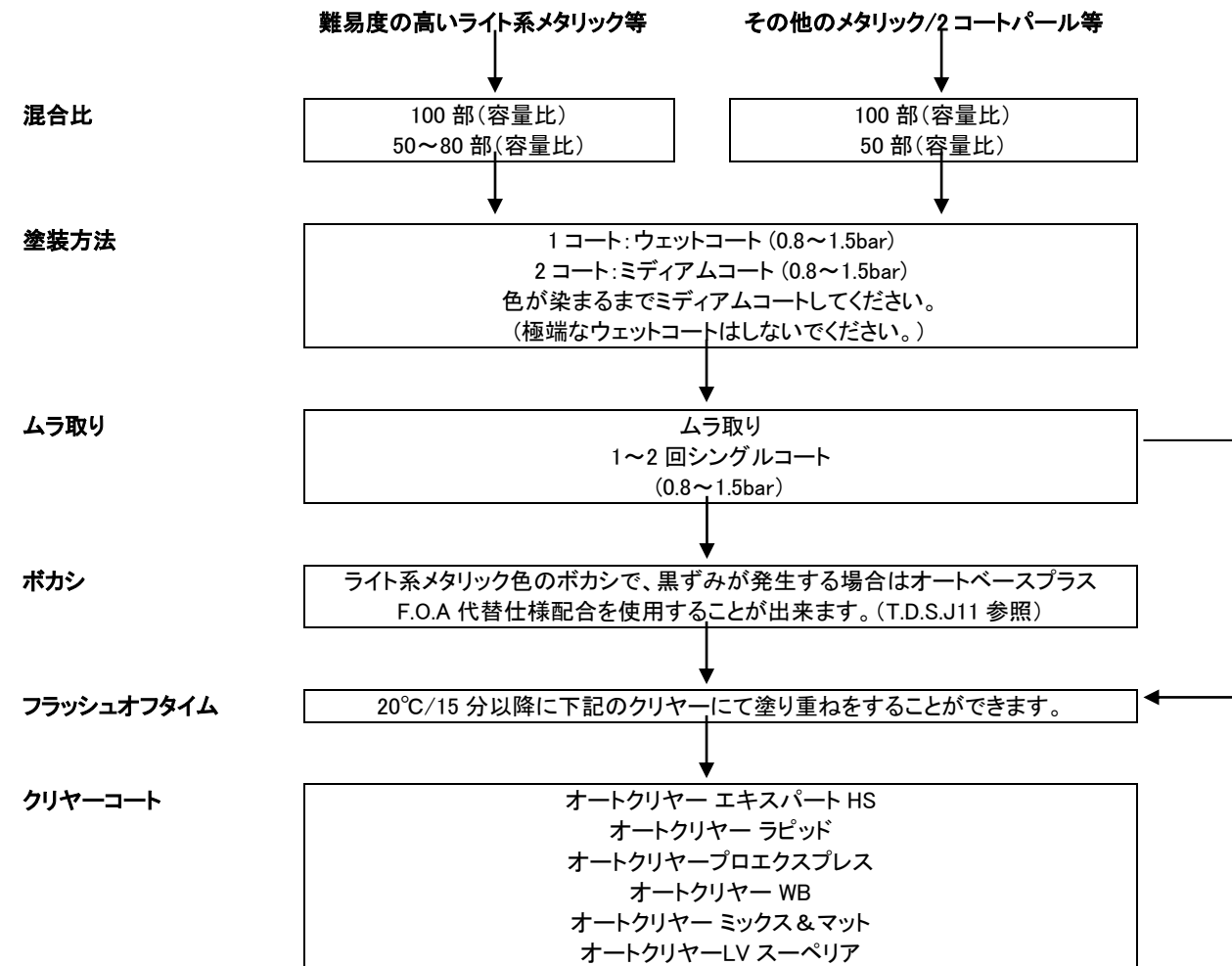


オートベースプラス 2コートシステム塗装要領

概要

オートベースプラスは下記の塗色に対して適切な方法でスポット補修してください。

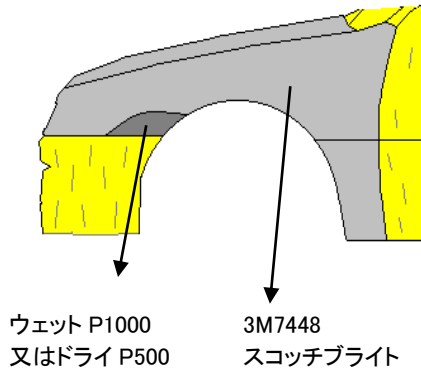
一覧



オートベースプラス 2コートシステム塗装要領

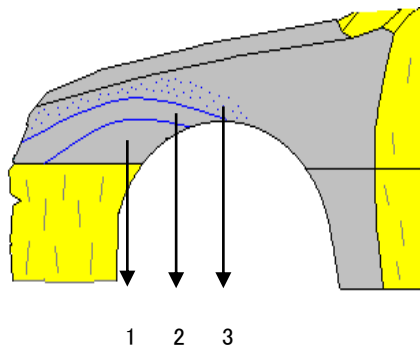
オートベースプラス 2コートシステムパネル補修塗装要領

(ステップ 1)



サフェーサー部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分は 3M7448 スコッチブライトグレーに 3M スカッフジェル 6013+水を使用しウェットスカuffイングしてください。
塗装開始前にはディグリーサーM600 で脱脂をし、エアブロー及びタッククロスをしてください。

(ステップ 2)

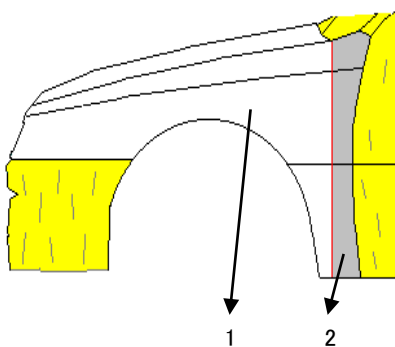


- ボカシ際のオーバーミストを防止する為には先にオートベースプラス プレンディングエーゼント(t.i.s.5.2.65J 参照)を使用してください。

スポット補修の場合スプレー圧力は最初から最終コートまで 0.8~1.5bar で設定してください。左記の図のように部分 1~2 を 2 回ミディアムコートし、各コートは、オーバーラップします。色決めが終了したら、最終コートは部分 3 まで大きくボカシをしてください。

備考:ライト系メタリック色のボカシで、黒ずみが発生した場合はオートベースプラス F.O.A 代替仕様配合(T.D.S.J11 参照)を使用することが出来ます。

(ステップ 3)



オートベースプラス塗装終了後、20℃/15 分以上フラッシュオフタイムを取ってからクリアーコートしてください。

クリアーコートは、1 コート目はオートベースプラスを塗布した箇所までとし(部分 1)、最終コートでパネルをブロック塗装してください。(部分 2)

